

教科「数学」の学び方

教育目標

数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数学的に考察し処理する能力を高め、数学的活動を通して創造性の基礎を養うとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを積極的に活用する。

具体的な目標

<数学Ⅰ>

- 1 中学校数学の内容との関連を踏まえ、方程式と不等式、二次関数及び図形と計量について理解する。
- 2 高等学校数学における基礎的・基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力をのばす。
- 3 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

<数学Ⅱ>

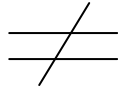
- 1 数学Ⅰに続く科目として、式と証明、高次方程式、図形と方程式、いろいろな関数及び微分・積分の考えについて理解する。
- 2 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育てる。

<数学B>

- 1 簡単な数列とその和及び漸化式と数学的帰納法について理解し、それらを用いて事象を数学的に考察し処理できるようにする。
- 2 ベクトルについての基本的な概念を理解し、基本的な図形の性質や関係をベクトルを用いて表現し、いろいろな事象の考察に活用できるようにする。

学び方

数学が理解できる



自分の力で問題が解決できる

問題演習では、ただ板書を写しても意味がありません。

- 真剣に問題に向き合う。
- 答えが導き出されるまでの過程を大切にする。
- 道筋をたてて自分の力で解決できるかを確認する。

解答を急がず、絶対に乗り越えてやるという強い意志を持ち続け、自分の力で最後まで導く努力をしましょう。

* 学問に王道はないものの、学び方のコツは？ *

- I 「できるだけ高いところに登る」＝「公式を使いこなす」
- II 「わからなくなったら、ふりだしにもどる」＝「急がばまわれ」
- III 「記号を恐れない」＝「記号を使いこなす」

このような事も頭に入れながら学習を進めるとよいと思います。

「不明な点」や「なぜ？」という疑問を大切にして学習しましょう。